

高松市立山田中学校 道徳便り 2020



年明けから1ヶ月が過ぎ、早くも2月となりました。まだまだ寒い日が続きますが、子どもたちは元気に日々を過ごしています。

さて、1月の道徳の週のテーマは「赤（自分を見つめる）」でした。新年を迎え、心機一転。これまでの自分を振り返り、より前に進んでほしいと思い、有名な曲の歌詞から、現在の自分と未来の自分について考えました。

1年生 「栄光の架橋」



入学してからの自分を振り返り、ゆずさんの代表曲「栄光の架橋」の歌詞を通して困難なことを乗り越えるためにどんなことが必要なのかを考えました。また、最後までやり遂げるためにどういうことが大事なのか考えました。

人は、どうして困難や失敗を乗り越えることができるのだろうか？

- 挑戦するからこそ困難がある。それを支えてくれる人のためにもあきらめずに挑戦しなくてはいけないから。
- 辛くても夢や目標があるから。
- 日々努力しているから。負けてしまった後もすっきり切り替えることはできないけれど、前回の失敗を生かしてさらに努力を重ねていき、勝ちたいと思う気持ちがさらに大きくなるから。
- ライバルがいて一緒に刺激し合うことができるから。
- 自分の夢に向かってあきらめなくなかった強い気持ちがあったから。
- やり遂げたいというあきらめない気持ちや強い思い、意志があるから。
- 失敗から考え、学び努力するから。
- 周りの人の支えがあり、それに応えようとするから。
- 「やろう」という気持ちが強ければ、失敗もおそれずにできると思うから。

今の自分を振り返り、未来の自分に宛てて手紙を書きました。1、2年生は来年の1月頃、道徳科の授業で開封します。3年生は、郵送する予定です。1年後の自分はどうに成長しているのか、今から楽しみです。

2年生 「Progress」



スガシカオさんの代表曲「Progress」を通して、理想の自分と比較して自分を嫌いになったり、挫折したりしながらも、前進するためには何が必要なのかを考え、困難を乗り越え、より良く生きることについて自分を振り返りました。

「ぼく」があと一歩前に進みたいと思うのはどうしてだろう？

- あと一歩前に進めば、理想の自分に近づき、自分を好きになれると考えたから。
- 一歩一歩の積みかさねが理想の自分に近づくことにつながるから。
- あと一歩前だけ踏み出せば、自分が変わるかもしれないから。
- キライな部分を認めて挫折もするからこそ成長できて、前に進もうと思えるから。
- 理想までは遠くて無理かもしれないけれど一歩なら進めそうだから。
- そのまま止まってしまうと自分に完全に負けたことになるから、止まらないことで、自分はまだ自分に負けてないことになるから。

3年生 「手紙～拝啓 十五の君へ～」



アンジェラ・アキさんの代表曲「手紙～拝啓 十五の君へ～」から、歌詞の「Keep on believing」には、どのような思いが込められているのか？そして、自分の人生において信じて進むべきものとは何か、卒業を見据えてこれからどのような気持ちで過ごしていきたいかについて考えました。

「keep on believing」とはどういうことなのだろう？

- 自分の将来をおそれずに、今自分を信じて前に進むこと。挫けそうになっても、諦めずに夢に向かって自分を信じ続けること。
- どのような道をゆけばいいのかわからなくなったとき、最終判断は自分自身だから自分を信じ続けることで乗り越えられる。
- 高校では、授業や部活動で大変なことや苦しいときもあると思うけど、夢を追いかけて精一杯頑張りたい。
- まだ卒業じゃないけど、たぶん自分は卒業式でめっちゃ泣くと思う。そして、中学校の友達と遊んだり、色んなことをしたりして思い出して楽しもうと思う。
- どんなに辛くても、明るく輝く未来を信じ続けよう。それが自分の夢を育てるから。

ご意見欄

お名前

